

NPO 京都コミュニティ放送
第 142 回 番組審議会 議事録

開催日時：2020 年 12 月 22 日（火） 10：30～11：30

会場：ラジオカフェ事務所

出席委員：中村正 福井秀彦 隅井美沙子 ジェフ・バーグランド、岡本卓也

欠席委員：岡田芳宏

事務局：松岡千鶴 藤本香（順不同敬称略）

ゲスト：「気まぐれしゃべり部」 番組オーナー kyami さん

■審議番組： 「気まぐれしゃべり部」（毎月第 4 金曜日 深夜 0 時から放送の 15 分番組）

冒頭 番組オーナー 上澤さんから番組の説明があった。

もともと YouTube で配信していたが、地上波でも配信してもっと認知度を高めたいと思った。

今年の 1 月からスタート。ニュースや地元愛知や神戸の話題を取り上げている。

最新の 11 月の放送を聞いて審議に入った。

- ・ 話題は原稿があるのか？対談形式の放送はあるのか？
- ・ 1 人で録音しているので対談はないし、原稿もない。（上澤）
- ・ 番組の狙いは？
- ・ 自分の部屋からまったり放送している。一般のラジオ局では実現が難しい。（上澤）
- ・ ラジオで放送したいと思ったのは何故か？
- ・ YouTube だと検索に引っ掛かりにくい。もっと広げようと思った。（上澤）
- ・ 良い声をしている。放送で聞きたいと思う声。もっと聴いている人に呼び掛けるトークをしてはどうか。共感を呼ぶ投げかけをすると、リスナーと番組と一緒に作っている感じがする。
- ・ 因みに CNN では「皆さんが作った TV 局」と常に呼びかけている。
- ・ リスナーに問いかけしゃべりかける。対話的な方が良く広がる。これがラジオの良いところ。
- ・ YouTube と組み合わせてみて反応の違いはあるか？
- ・ 特に反応はない。（上澤）
- ・ SNS は活用しているのか？
- ・ 主にツイッターを使っている。
- ・ kyami はどこからきているのか？
- ・ 子どもの頃からのニックネーム。（上澤）
- ・ ホームステイの経験をもっと話してほしかった。
- ・ 修学旅行の話題も誰もが体験している物。良い話題。上澤さんの日常は？
- ・ イオンで携帯を売っている。ラジオが好きでラジオっ子だった。ラジオ番組を持つのが夢だった。（上澤）

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は 2020 年 12 月 25 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2020 年 12 月 25 日からホームページで公開した。